

わんにゃん通信

2015・11月号

秋も深まってきたました。紅葉の便りもちらほら・・・

読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋 やはり私は「食欲の・・・」

でしうかね。何でもかんでもとってもおいしくて！

患者さんに「ペットの肥満も身体に良くないですよ～」と説明する
時の説得力のないことが・・・(^^ゞ

今回は問題行動

犬 猫のマーキング、スプレーについてです。

猫はマーキングといって自分の縄張りにニオイをつける習性があります。

家具や人の足にスリスリする行動は常にニオイをつけて安心できる場所にしているのです。この時は猫もリラックスしている状態なのです。

じゅうたんや畳やソファーなどをガリガリ バリバリしているのも、顔をごっ



んして擦ってくるのもマーキング
の一種。爪とぎしながら肉球から人には
感じないニオイをつけて自分の存在と
縄張りをアピールしているのです。
また、不安な時や他の猫がいる時にする
がスプレー。いつもより濃いおしっこを

かけるマーキングです。自分の縄張りを主張する、情報伝達、発情中の性行動のひとつ。あるいは、生活環境への不満など。オスにもメスにも見られますが、一般に去勢をしていないオスに多いため手術の方法もありますが、去勢しても改善のない猫もいますのでみんなに当てはまるわけではありません。

不安や不満が原因のスプレーは、環境の見直しをしてみましょう。閉じ込め、寝床や食事場所 特にトイレは 大きさや砂の種類 いつも清潔であるかなど再度確認してみましょう。



犬のマーキングはニオイをつけることによって自分の縄張りを主張やコミュニケーションをとる意味があります。オスもメスも行います。外でする分には他の犬に対する行為としてOKですが。単頭飼いの犬が室内で行うのはしつけの問題が関わっていることがあります。空間が自分のテリトリーであり縄張りの主張をしていることになり、家族の中でボス的立場を意識していることを表します。家族の中で犬を含めた主従関係が正しく作られておらず、しつけの基本からやり直す必要がでてきます。

群れで生活する犬は、人がしっかりとリーダーになつていれば人の縄張りである室内で下位である犬はマーキングしなくなります。

(ソファーに人を押しのけて横たわっていたり、
犬の要求を何でも聞いてあげたり、
食事に時に手を出すと「ウワー（怒）」と声を出したり
・・・人間が犬に気を遣っている・・心当たりはありませんか？)
しつけのお話はまた次回！



寒くなってくると忘れがち。フィラリアの予防は12月まで。

